



みうら ちひろ 議員

### 自治体広報の取組は

町長 広報誌、ホームページ、SNS等で積極的に発信

**問** 町内外への広報・PRは予算に見合う成果を示す鏡であると考える。現在の取り組みについて伺う。

**町長** 秘書広報室では各課・局が行う事務事業について、さまざまな機会や媒体を通じて、常に積極的な情報発信に努めている。

**問** 広報の到達度・成果のトレースは重要と考えるが。

**町長** 現在、町の公式ラインの登録者は5800名で、年間330通を発信している。特に子育て世帯向けの記事の閲覧が多い。今後は町のホームページを利便性の高いものへリニューアルし、一層の情報発信に努める。



町内の旬な情報を発信

**問** 新富スマートIC利用促進広報計画について伺う。

**町長** 令和8年度の完成に向け、関係機関である西日本高速道路、県、本町において協議を行い、広報の手法や内容について検討を進める。



※イメージ図  
急げ!  
安全と騒音対策!!

### F35B配備に関する住民対応は

**問** 本計画は周辺情勢の変化を踏まえ、新たな次元を迎えたと認識している。住民説明会では、従来の未解決案件に加え、新たな課題が噴出しており、住民に寄り添うべきと考えるが、国からの回答時期は示されているか。

**町長** 防衛省からは、前向きな姿勢を示し、二度目の説明会実施の意向を確認している。訓練開始前のできる限り早い時期に、詳細な説明を実施するよう要請している。

**問** 苦情相談窓口の設置を求めることについて伺う。

**町長** 九州防衛局との覚書の検証を行っており、宮崎防衛事務所の本町への移転を要望して

いる。町の実情を踏まえ、実現できるよう引き続き要望していく。

### 新たな防音対策は

**問** 日米地位協定第二条第四項Aの準用検討と要請について伺う。

**町長** 本件は、米軍が一時的に使用していない施設や区域について、日本政府が臨時に使用できるが、米軍の正規の使用目的に影響を与えないことが条件で、合同委員会を通じて日米両政府の合意が必要とある。現在、馬毛島の施設整備遅延により、新田原基地への代替訓練等が著しく増大している。町民への負担軽減を図るべく、これらを踏まえて検討していく。

**問** 新たな防音対策が必要と考えるが。

**町長** 現在よりも良い条件整備が実現できるよう、交渉を進めていく。

スマホで視聴  
できます▼



いまむら 今村 ゆきのの 信 議員

新田原基地での町民を対象にしたデモフライトが必要ないか

長 国へ早期に実施するよう町 要望している

問 F35Bの騒音体感を望む町民の声が多かったが、必要ではないか。

町長

今年5月4日に米軍岩国基地において、F35Bの垂直着陸時のホバリング音を体感し、新田原基地でのデモフライトを実施する重要性を認識した。そのため、町民にも新田原基地で騒音を体感してもらえよう、国に対して早期実施を要望している。

問 F35Bの配備はいつ頃になるのか。

町長

配備時期について具体的な説明は受けていないため、情報収集に努めている。

問

住民説明会であった質問

等について町長の認識は。

町長

町民から、夜間訓練や激増する騒音問題への不満、住宅防音工事の基準見直しなど多くの意見が寄せられている。本町は、町内全域が1種区域に入る、全国でも稀な航空機騒音が激しい町である。国防のためとはいえ騒音が増える今回の件について、防音対策や負担軽減を求め、国に働きかけている。引き続き強い信念を持って交渉していく。



※イメージ図

住民の不満はピークに!



納得のいく説明を求める

問 町内での住民説明会を終えて、国の対応や町の対応策については。

町長

町民からの意見を受け、国は「これで終わりではなく、きちんと検討します」との考えを示している。改めて説明の場を設けてくれると信じている。今後も町民の安全・安心な住環境の確保と快適な生活ができる町づくりに全力で努める。

井戸水におけるPFASの対応について

問 基地内の井戸3か所の暫定目標値超過が確認された後の基地の対応は。

町長

新田原基地からの報告によると、3か所の井戸全てで

町水道への切り替えが完了し、現在は井戸水を使用していない。

問 今回のPFAS暫定目標値超過に関する情報提供後の県および町の対応は。

町長

高鍋保健所と町が協力し、PFASが検出された基地内の井戸から概ね半径500メートル以内が存在する井戸の利用者に対し、安全のために井戸水の飲用を控え、町水道水などを飲み水として利用するよう勧められている。県は、当該範囲の井戸および河川などを対象に調査地点を選定し、調査を実施している。



継続的な調査を求める

# 令和7年6月定例会報告

議案第26号令和7年新富町一般会計補正予算（第3回）

2億5,243万9千円増額し、総額152億2,653万5千円

暮らしと農業を支える支援事業



## 農業・畜産業対策



作業機械の導入支援 **2,000万円**

生産拡大、効率化を目的とした機械導入費を支援。



小麦農家の病害対策支援 **546万6千円**

赤カビ病対策に取り組む農家への予防活動費を支援。



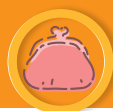
鳥獣被害防止資材の整備 **150万円**

野生動物による農作物被害を防ぐための資材購入を支援。



酪農経営のコスト支援 **241万円**

乳用後継牛の預託料の一部を助成し、酪農家を支援。



## 物価高騰対策



子ども食堂等への支援金 **35万円**

物価高の影響を受ける地域の子ども食堂や居場所に対しての支援金。



農業者への支援金 **1,605万円**

燃料価格上昇などで厳しさを増す農業者に、経営継続を支援するための支援金。



畜産業者への支援金 **650万円**

原油価格の高騰に直面する畜産業者に対し、経済的負担を軽減するための支援金。



定額減税補足給付金 **1,420万5千円**

令和6年分の税情報を基に、定額減税しきれなかった方への給付金。



## 特別会計補正予算

会計名	増減額	補正後総額	説明
国民健康保険特別会計	795万4千円増	20億9,171万5千円	人件費調整のほか、子ども子育て支援金制度（国保賦課）システム改修費を計上。保険税算定に基づき基金を活用。
介護保険特別会計（保険事業勘定）	153万6千円減	17億1,495万9千円	職員人事異動による人件費調整に加え、会計年度職員分を追加、歳入では一般会計繰入金を減額調整。
後期高齢者医療特別会計	121万7千円増	5億1,398万1千円	人件費・時間外手当を増額。子ども子育て支援金制度（後期高齢）システム改修費を計上。歳入に国庫補助金等を計上。
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	388万6千円増	1,055万5千円	会計年度任用職員の人件費を新たに計上し、財源として一般会計からの繰入金を増額。

### 💡 システム改修・人件費調整を中心とした補正予算

## 水道事業会計補正予算

区分	増減額	補正後総額	説明
収益的収入	2,707万3千円増	3億4,396万1千円	航空自衛隊新田原基地の水道使用量増加による料金収入の増加。
収益的支出	1,223万6千円増	3億2,420万7千円	職員異動による給与等の調整と、水道会計システム改修委託料(経営統合対応)。
資本的支出	2,597万5千円増	1億2,051万5千円	浄水場1号送水ポンプの故障に伴う更新工事費等を計上。

### 💡 料金収入の増を活用しつつ、安定した給水体制確保のための投資を強化

# 令和7年5月臨時会報告

## 令和7年度の一般会計補正予算（第2回）

**3,783万8千円を増額し、総額は149億7,409万6千円に**

### 主な取り組み事業

- ・ 企業版ふるさと納税マッチング支援業務委託費
- ・ 新田学園前広場（仮称）の整備事業に係る用地購入費
- ・ 三納代地区の農業用排水路整備費



三納代地区農業用排水路整備事業

## 令和6年度の特別会計補正予算

医療や介護に関連する予算が一部減額されましたが、事業実績を踏まえた調整であり、必要な部分では基金の積立や繰入で安定運営が保たれています。

## 令和7年5月臨時会 議案等の審議結果

番号	件名	結果	
議案第25号	令和7年度 新富町一般会計補正予算	可決	全員
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度 新富町一般会計補正予算)	承認	全員
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度 新富町国民健康保険特別会計補正予算)	承認	全員
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度 新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算)	承認	全員
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度 新富町後期高齢者医療特別会計補正予算)	承認	全員
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度 新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算)	承認	全員
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(新富町税条例の一部を改正する条例)	承認	全員
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度 新富町一般会計補正予算)	承認	全員
報告第3号	専決処分の報告について(令和6年度 準用河川五反田川災害復旧対策工事請負変更契約の締結について)	—	—
同意案第1号	教育委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第2号	監査委員の選任について	同意	全員

## 令和7年6月定例会 議案等の審議結果

番号	件名	結果	
議案第26号	令和7年度 新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第27号	令和7年度 新富町国民健康保険特別会計補正予算	可決	全員
議案第28号	令和7年度 新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算	可決	全員
議案第29号	令和7年度 新富町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	全員
議案第30号	令和7年度 新富町介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算	可決	全員
議案第31号	令和7年度 新富町水道事業会計補正予算	可決	全員
議案第32号	一ツ瀬川宮農飲雑用水広域水道企業団規約の変更について	可決	全員
議案第33号	水道事業の統合に伴う関係条例の整理に関する条例	可決	全員
議案第34号	工事請負契約の締結について(令和7年度 新富町文化会館天井他改修工事(1工区))	可決	全員
議案第35号	工事請負契約の締結について(令和7年度 新富町文化会館天井他改修工事(2工区))	可決	全員
議案第36号	工事請負契約の締結について(令和7年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(基金)新富町文化会館照明器具取替工事(1工区))	可決	全員
議案第37号	物品売買契約の締結について(令和7年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 小型動力ポンプ積載車更新)	可決	全員
議案第38号	物品売買契約の締結について(令和7年度 新富町小中学校校務用PC購入)	可決	全員
議案第39号	字の区域の変更について(県営経営体育成基盤整備事業 大和地区芝原・宮ヶ平南換地区)	可決	全員
議案第40号	字の区域の変更について(県営経営体育成基盤整備事業 大和地区大和池下換地区)	可決	全員
報告第4号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定め和解することについて)	—	—
報告第5号	令和6年度 新富町継続費繰越計算書について(新富町一般会計)	—	—
報告第6号	令和6年度 新富町繰越明許費繰越計算書について(新富町一般会計)	—	—
報告第7号	令和6年度 新富町事故繰越し繰越計算書について(新富町一般会計)	—	—

議案審議結果

## 令和7年7月臨時会報告

## 令和7年7月臨時会 議案等の審議結果

番号	件名	結果	
議案第41号	令和7年度 新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第42号	工事請負契約の締結について(令和7年度再編関連訓練移転等交付金事業 富田浜公園整備工事)	可決	全員
報告第8号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定め和解することについて)	—	—
報告第9号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定め和解することについて)	—	—



## 現地調査：百足塚古墳出土品展示



人物や動物埴輪がここまで復元できたのは、県内では百足塚古墳だけで、このような埴輪が60個体も見ついている。これだけの数と豊富な種類の形象埴輪は西日本では有数の規模をほこる。

これらの出土埴輪の復元に向けてガバメントクラウドファンディングを開始している。

## 第44回しんとみレガッタ 今年も参戦！！

現地調査



漕ぎ手は若返ったはずだが…無念の惨敗😞  
目標の2分台には遠く及ばず😞

## 基地対策特別委員会からのお知らせ



6月23・24日に熊本防衛支局と九州防衛局を訪問し、町民の安心・安全のための環境整備の要望を伝えました。

7月にも関係省庁に働きかけを行う予定です。詳しくは次号（第128号）でお知らせします。



# 春の運動会 体育大会



宣誓！  
私たち富田っ子は、支えてくれた人  
たちへの感謝を胸に、仲間と協力し  
て最後まで堂々と戦い、最高の思い  
出を作ることを誓います。



宣誓！  
われわれ選手一同は、「百歩前進新し  
い自分に挑戦」というスローガンをもち  
と、仲間と共に最高の体育大会を創り  
あげます。ふるさと新富の地を愛し、  
支えてくださる皆様に感謝し、全力で  
競技することを誓います！

ゆきのが

今回の備蓄米をめぐる騒動は、あらためて「米」が私たちの主食として果たす重要な役割と、その価格の変動が社会経済の安定に直結していることを実感させる出来事でした。これを契機に、米政策の見直しや農業の振興、そして気候変動対策の重要性を再認識する必要があります。と感じています。農業のまちである本町では、町内の田んぼにおいて早期水稻の稲穂が出そろい、7月下旬には新米の収穫が始まる予定です。台風などの自然災害に見舞われることなく、豊作となり、農家の収入が安定し、かつ適正な価格で流通することを心より願っています。

## 議会広報特別委員会

委員長 羽田野 治  
副委員長 小山 早苗  
委員 今村 行信  
松浦 美緒  
石崎 俊二  
揖斐 兼久

## 連絡先 議会事務局

☎ 333-6139

